

こども

# 子供のインターネットバイブル

あんない

案内いたします



くるしめら

きょうかい

れた 教会



<sup>ぶん</sup>  
文: Edward Hughes

<sup>え</sup>  
絵: Janie Forest

<sup>かいさくしゃ</sup>  
改作者: Ruth Klassen

<sup>ほんやくしゃ</sup>  
翻訳者: Yuko Kajiki

<sup>しゅっぱんしゃ</sup>  
出版社: Bible for Children  
[www.M1914.org](http://www.M1914.org)

©2010 Bible for Children, Inc.

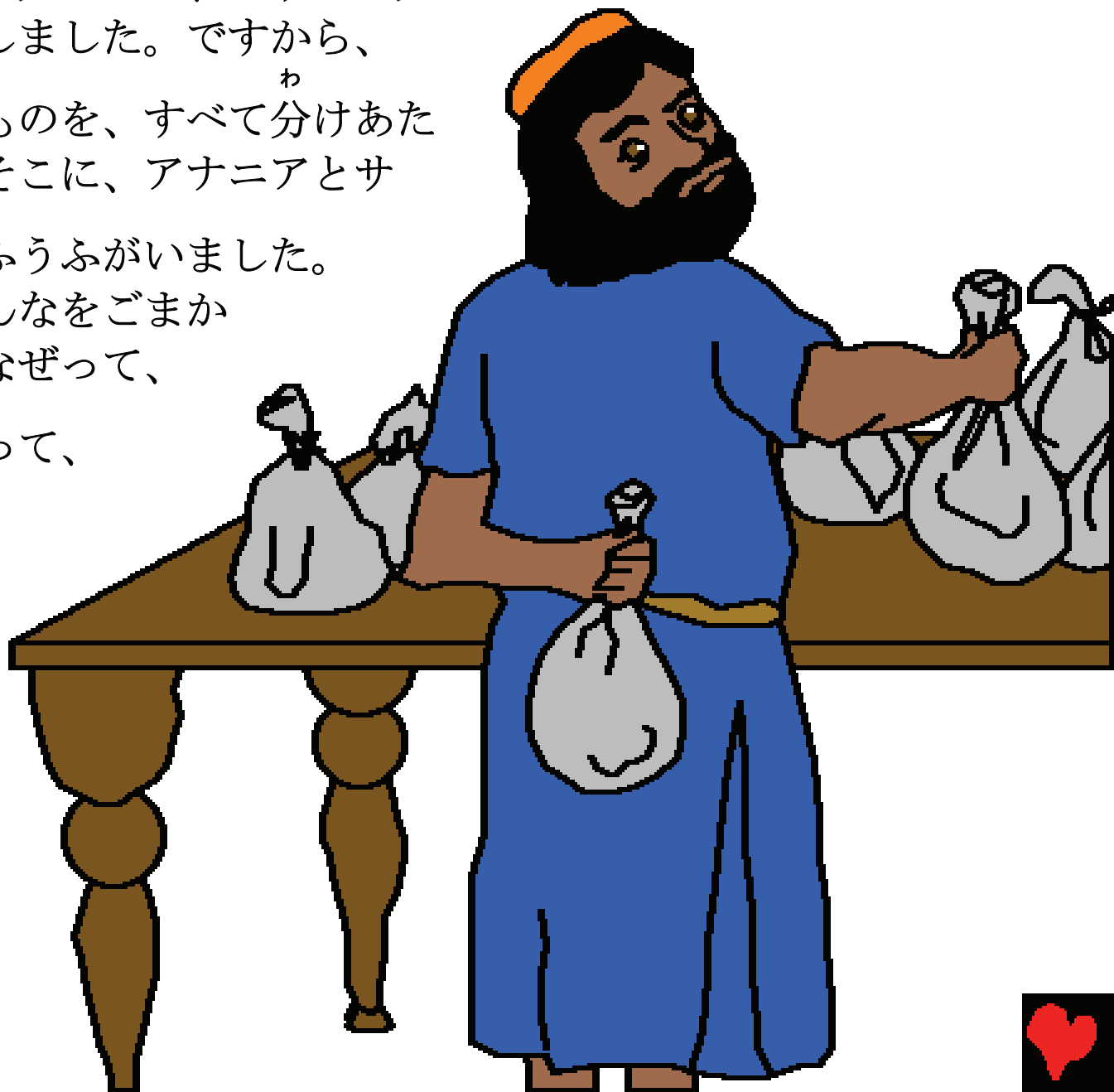
<sup>きよか</sup> <sup>たにん</sup> <sup>う</sup> <sup>かぎ</sup> <sup>はなし</sup> <sup>また</sup>  
許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、又はプリントは、  
<sup>きよか</sup>  
許可されています。

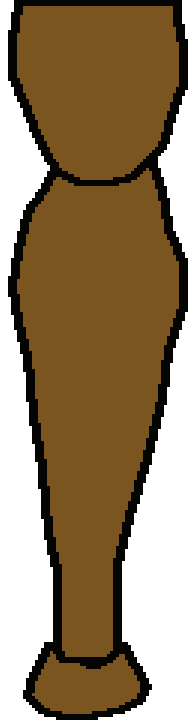
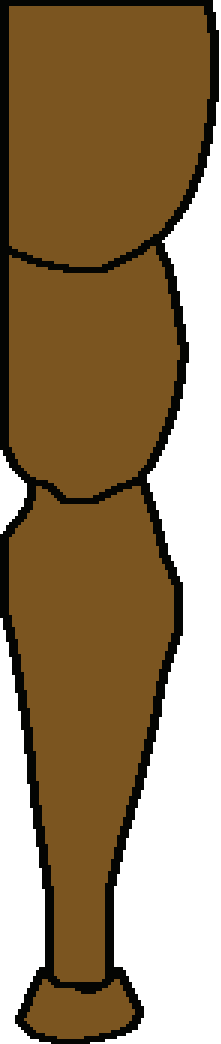


かみ こ し にち  
神さまの子、イエスさまが死からよみがえられて、ちょうど50日。いま、  
せいれい しと なか しと  
聖霊がイエスさまの使徒たちの中に、すんでいらっしやいます。使徒たち  
かみ ちち こ せいれい ひと かみ  
は、神さまが父であり、み子イエスさまで、そして聖霊で、それらが一つの神  
かみ  
さまっていうのは、どういうことなのだろうとおもいました。でも、神さまが  
じぶん かみ  
自分たちといっしょにいてくださるのは、とてもうれしいこと。神さまは、  
かれらがイエスさまについてはなすのをたすけ、  
すばらしいことをしてくださいましたよ。



イエスさまを信じている人たちは、まずしい人  
たちを、たすけようと思いました。ですから、  
自分たちのもっているものを、すべて分けあた  
えていました。さて、そこに、アナニアとサ  
フィラという名まえのふうふがいました。  
あれっ、かれらは、みんなをごまか  
しているようですよ。なぜって、  
このふうふは土地を売って、  
そのお金をぜんぶ、  
使徒たちにもってき  
たように見せかけ  
ているのですから。  
でもほんとうは、  
ないしょで、お金を  
かくしていたのです。



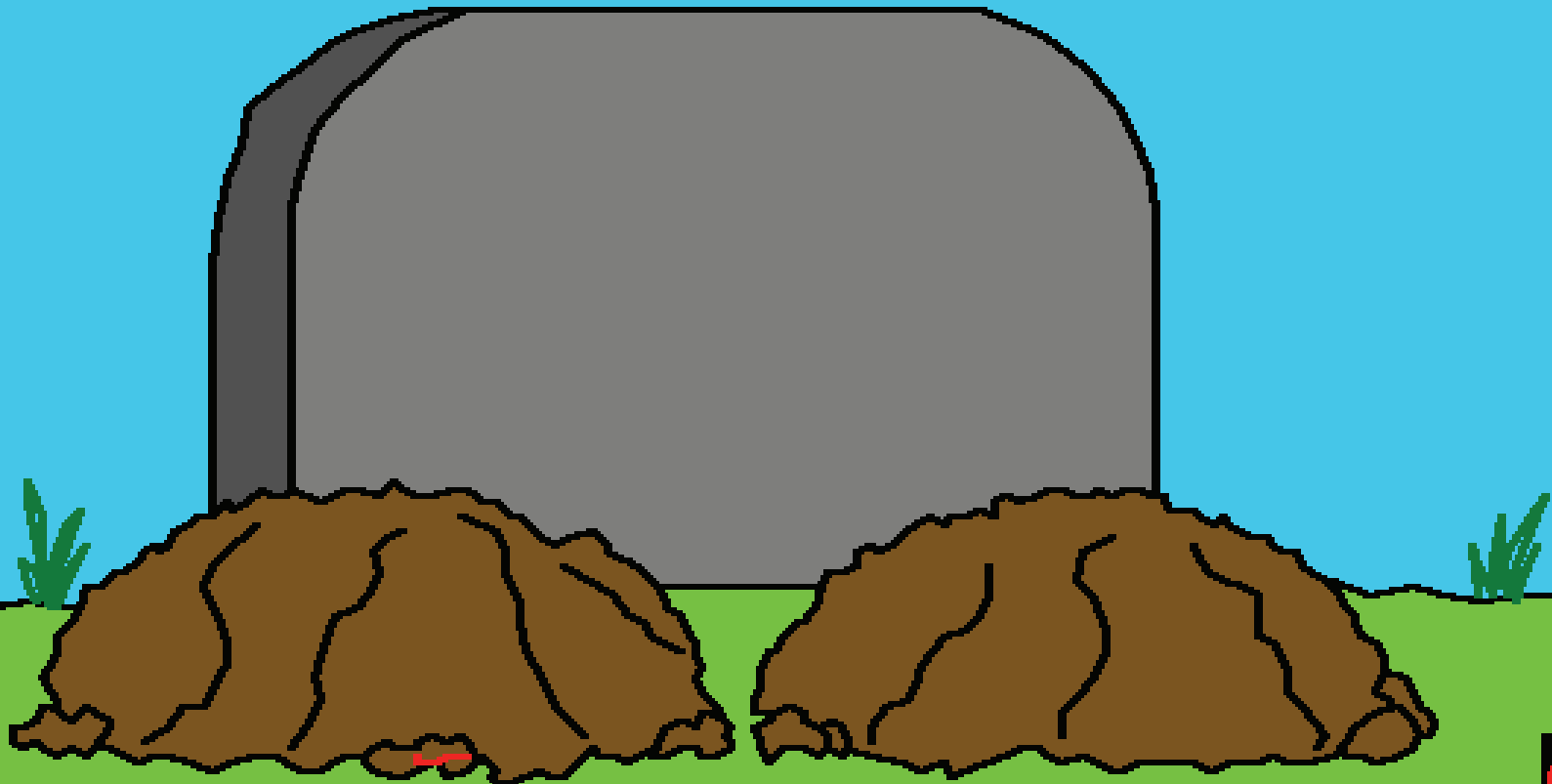


「アナニア、どうしてサタンに<sup>こころ</sup>心をうばわれて  
しまい、<sup>せいれい</sup>聖霊にうそをつくのですか・・・？」ペ  
テロは、たずねました。「あなたは、<sup>ひと</sup>人をだまし  
ているのではなく、<sup>かみ</sup>神さまをだましているの  
です。」そのとたん、アナニアはたおれてしまいま  
した。もう、いきをしていませんね。そこへ、<sup>おとこ</sup>わ  
<sup>ひと</sup>かい男の人たちがやってきて、アナニアを<sup>ぬの</sup>布で  
くるみましたよ。

そして、かれらはアナニアをは<sup>つち</sup>こん  
<sup>なか</sup>で、土の中に、うめました。



それからしばらくして、サフィラが、やってきました。かの女は、まだ自分の  
主人が亡くなったのを、知らないようですね。サフィラもまた、お金のことで  
うそをつきましたよ。—するとどうなったでしょう。やっぱり、サフィラにも、  
アナニアとおなじことがおこりました。サフィラも死んでしまったことを聞いた  
人々は、みんなおそろしくなっていました。



かみ せいれい しと  
神さまである聖霊は、使徒た

なか  
ちのはたらきの中で、  
たかさんのしるしと  
ふしぎなことを、  
してくださいました。

たとえば、ペテロのかげが、  
ひとびと うえ  
びょうきの人々の上におちると、  
げんき  
いやされ元気になりましたよ。



すばらしいきせきが、つぎつ

ぎにおこり、みんなは神さ  
まがいらっしゃることが、  
よくわかりました。

それで、もつともつ  
ひと

とたくさんの方が、イエス  
さまを信じるようになりま

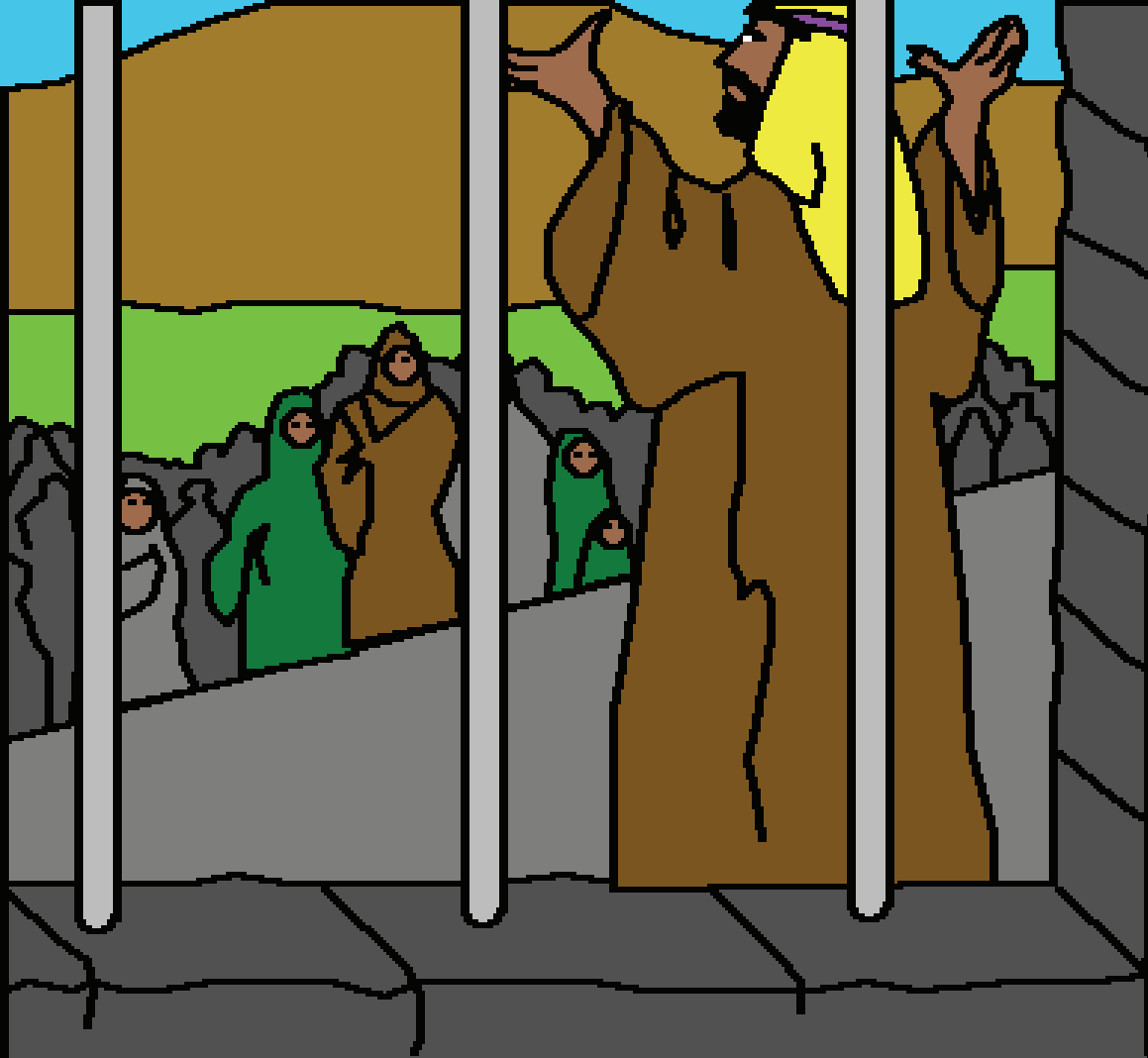
したよ。でもね、そのことを  
し

知ったえらい祭司長は、とても  
おこりました。そして、使徒た

ちをろうやにぶちこんでしま  
ったのです。







ところが、そのよるのこと。

<sup>しゅ</sup>主のつかいの天使がろうや  
<sup>てんし</sup>にきて、ドアをあけてくだ

<sup>てんし</sup>さいました。天使は、使徒た

<sup>い</sup>ちをつれだして、言いました。

「さあ、行け。神でんに立ち、

<sup>いのち</sup>この命のみことばをすべて、  
<sup>ひとびと</sup>

人々につたえるのだ。」

<sup>しと</sup>そこで、使徒たちはろうやを  
<sup>ひとびと</sup>で

出ていき、人々にイエスさま  
について、おしえはじめ  
ました。

<sup>ひ</sup>さて、つぎの日のあさです。祭司長<sup>さいし ちょう</sup>のめいれいで、ろうや<sup>み</sup>を見<sup>ひと</sup>にきた人は、  
びっくり。からっぽです。



やっとのことで、使徒たちを見つけた祭司長しとは、かれらをしかりつけました。

「イエスの名なにより、けっしておしえてはならぬと、きびしくめいれいしておいたではないか。」すると、ペテロやほかの使徒たちは、こたえて言いました。

「わたしたちは、人ひとより、神かみさまにしたがわなくてはなりません。」祭司長しとは、それを聞いて、もうかんかんにおこっています。ようし、使徒たちをころしてしまおう。むちでうって、

自由じゆうにしてやるかわりに。

使徒たちは、どんなにくる

しめられても神かみさまにしたがい、イエスさまについてどんどんつたえていきました。



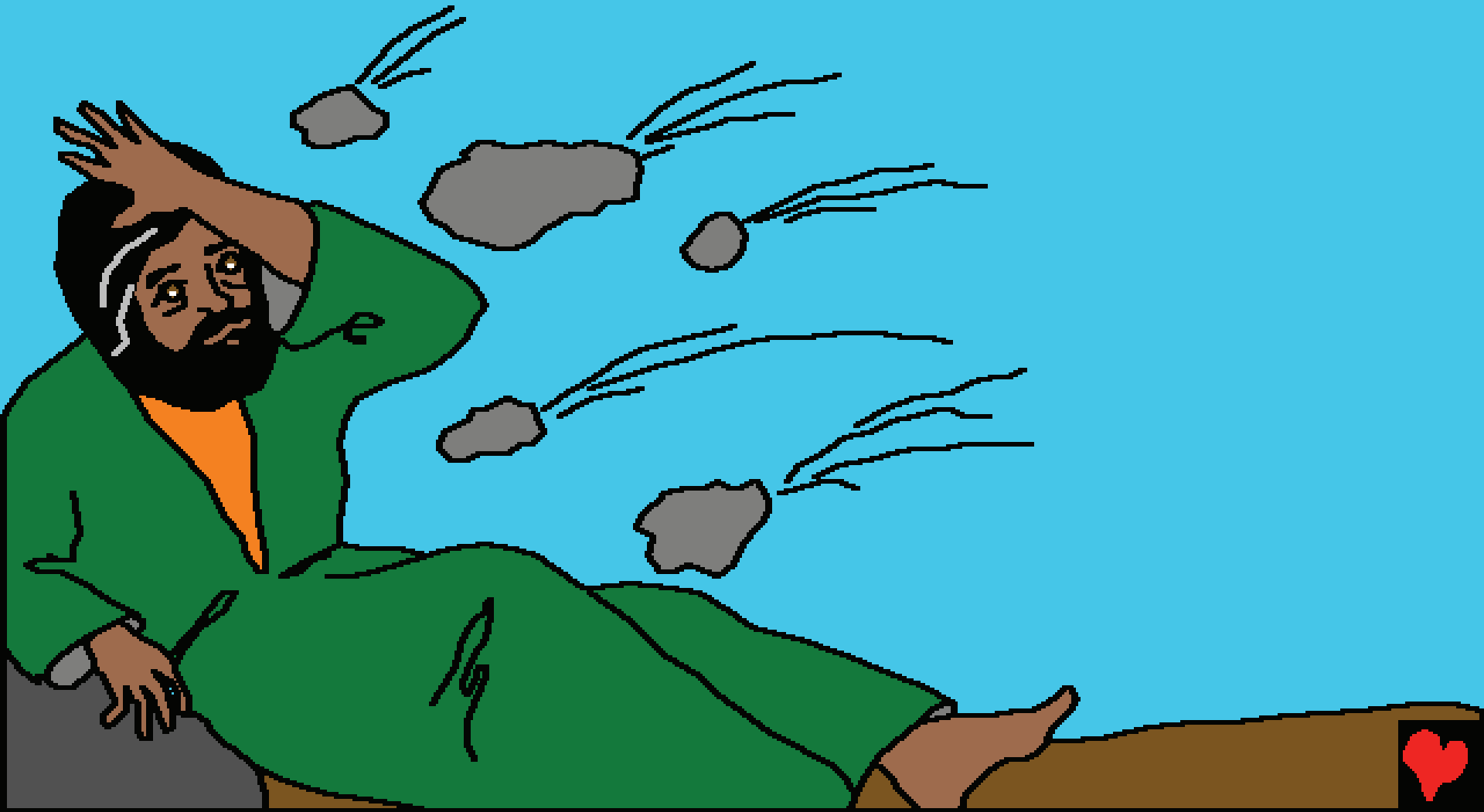
<sup>ひ</sup>ある日のことです。<sup>おとこ</sup>ステファノという男の人が、つかまってしまいました。

<sup>しゅ</sup>ステファノは、<sup>あい</sup>主イエスをとても愛しています。かれは、<sup>せいれい</sup>聖霊のはたらきによって、<sup>ひとびと</sup>イエスさまのことを、人々につたえていました。

<sup>ひと</sup>ある人は、うそをついて  
い  
言いました。  
「ステファノはね、  
<sup>かみ</sup>神さまにはんたいし  
ているんだよ。」



ステファノは、みんなにさんざんバカにされわる口を言われたあと、  
石をなげつけられたのです。心からイエスさまを信じていたかれは、  
とうとうころされてしまいました。



な せいれい  
ちょうど亡くなるまえです。聖霊でいっぱいに見たされていたステファノは、

てんごく なか  
天国の中をながめました。そこでは、

かみ えいこう  
神さまの栄光と、

かみ  
イエスさまが神さま

みぎ た  
の右に立っていらっ

み  
しゃるのが見えました。

ステファノが、

かみ な  
神の名をよび、

いの  
祈りました。

しゅ かみ  
「主なる神さま、  
どうかわたしのたましいを、  
うけてください。」



そのとき、たくさんの  
ひとびと  
人々が、つぎつぎかれ  
いし  
に石をなげてつけてい  
ました。そのあとすぐ  
に、このゆうかな  
おとこ し  
男ステファノは、死  
んでいったのです。  
じゅうじかじょう  
ちょうど十字架上のイ  
エスさまのように、  
かみ  
「神さま、わたしをこ  
ひと  
ろそうとしている人  
たちを、おゆるしく  
い  
ださい。」と言って。



ステファノが亡くなり、人々は、またイエスさまを信じる人を、いじめ苦しめる  
ようになってきました。サウルという名まえのわかい男の人が、いましたよ。  
この人は、ステファノをころすのを、手伝った人です。サウルは、たくさんのク  
リスチャンを見つけ、かたっぱしからつかまえました。ですから、クリスチャン  
はうちからはなれ、ちりぢりにユダヤやサマリアににげていきました。



しと  
使徒たちだけが、  
エルサレムにのこっていますね。



ひとびと

クリスチャンをいじめようとする人々は、かれらをころそうとしました。

けれども、みんなは、いろいろなところに、ちらばって行ってしまいましたね。

そして、かれらは、そのあたらしい土地で、イエスさまのすばらしい福音を、  
つたえるようになりました。だれも、イエスさまのでし

たちのはたらきを止めることなんて、できっこ

ないですよ。なぜって、神さまの聖霊が、

でしたちの中にすんで、はたらいてい  
らっしゃるからです。





きょうかい  
くるしめられた教会

かみ み せいしょ する  
神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

しと しょう しょう  
使徒のはたらき 4章 -9章

み ひら ひかり あた  
あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

しへん  
詩篇 119:130



おわり



せいしょものがたり わたし かみ  
この聖書物語は、私たちをつくってくださった素晴らしい神さまについて、  
おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことをしてほしいと、  
おも  
思っています。

かみ わたし かみ  
神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、思っています。それを、神さま  
は、罪とよばれています。その罪のむくいは、死です。

かみ あい ひとり こ  
けれども、神さまは、あなたをととても愛していますので、ただ一人のみ子イエスさまを、こ  
よ おく つみ じゅうじかじょう な  
の世に送ってくださいました。そしてあなたの罪のために、十字架上で亡くなられたのです。けれども  
それから、イエスさまはよみがえられ、天国のいえへ、もどられたのです。もし、あなたがイエスさ  
まを信じ、ゆるしてくださいとおねがいするなら、イエスさまは、ゆるしてくださいます！イエスさま  
いま ところ き なか す  
は、今、あなたの所へ来て、あなたのところの中に住んでくださいます。そして、いつまでもイエスさ  
まといっしょに生きることができますよ。

もし、あなたが、これがほんとうだと信じるなら、神さまにこう言ってください。

あい かみ わたし かみ しん ひと わたし つみ な  
愛する神さま、私は、あなたが神さまと信じます。あなたは人となり、私たちの罪のために亡くなっ  
てくださいました。そして、よみがえって、いま生きて

わたし なか き つみ わたし いま  
いらしています。どうか、私のところの中に来て、罪をゆるしてください。それで、私は今、あた  
いのち ところ い  
らしい命をいただけます。そして、いつか、あなたの所へ行き、いつまでもあなたといっしょにいる  
ことができるのです。あなたにしたがえますよう、あなたの子として生きることができますよう、たす  
けてください。アーメン

せいしょ かみ ふくいんしょ  
まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましょう！ ヨハネによる福音書3：16

